

広報

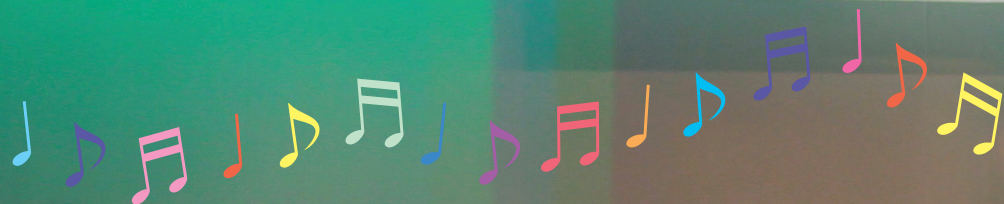
みぶ

祝 壬生町合併60周年記念式典

2015

11

No.678



主な内容

関東・東北豪雨による被害について 2～4

平成27年度みぶブランド認定 6～7

羽ばたける
われらの壬生町

平成27年 9月 関東・東北豪雨による 被害について

壬生町では、台風18号の影響により、9月9日から10日にかけて、断続的に豪雨が続き、町消防団をはじめ多くの皆様のご協力をいただきながら、全庁的に対応してまいりました。

大雨洪水警報の発表を受け、避難所設置等の対策を実施し、9月10日 0時20分に気象庁から「特別警報」が発表されましたことから、災害対策本部を設置し、最大限の警戒体制をとってまいりました。15:10に避難勧告、避難指示は解除となりました。

今回、被害にあわれた方々には、心よりお見舞い申し上げますとともに、町では、一刻も早い復旧に向け、被害状況の確認や復旧作業を行っておりますので、皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。

壬生町長 小菅 一弥

東雲橋から見た黒川



黒川堤防（福和田地内）



黒川堤防（雄琴神社付近）



被害を受けたビニールハウス



恵川（保健福祉センター付近）



壬生小体育館



ふれあい交流館

被害状況一覧

分類	内 容	数	値	分類	内 容	数	値
人的	死亡者	0	人	町道	通行止め	14	路線
	負傷者	0	人		破損箇所	70	箇所
住宅	全壊・半壊	0	棟	河川	姿川 関連被害	3	箇所
	床下浸水	78	棟		黒川 関連被害	16	箇所
		65	世帯	橋梁	消失数	1	箇所
	うち居宅	※ 53	世帯(棟)	ごみ	ごみ搬入量	93.21	t
	床上浸水	27	棟	町施設	ふれあい交流館 施設の一部・設備一式		
		18	世帯		ふれあいプール 機械設備一式		
		8	世帯(棟)		カーブミラー100千円 (稲葉下馬木地区)		
	うち居宅	8	世帯(棟)		農集排恵川地区中継ポンプ制御盤1基		
避難	避難者数	1,009	人				
	避難世帯数	433	世帯				
自主	避難者数	50	人				
	避難世帯数	20	世帯				
合計	避難者総数	1,059	人				
	避難総世帯数	453	世帯				
農作物・施設	いちごハウス	3	棟				
		30,588	千円				
	いちご	2.98	ha				
		37,175	千円				
	水稻	23.74	ha				
		22,909	千円				
	そば	8.00	ha				
		717	千円				
	生姜	0.20	ha				
		330	千円				
	農地流失・土砂流入等	30	箇所				
		78,400	千円				
	用排水路・揚水機場等	38	箇所				
		211,000	千円	※床下浸水53棟の内、空家1棟を含みます。			

○避難に関する経過

9/9	午後 7時00分	災害警戒本部設置
9/9	午後 9時00分	避難所開設 (南犬飼地区公民館)
9/9	午後 9時20分	避難勧告発令 (姿川沿線安塚地区 16世帯50人対象)
9/9	午後11時00分	福和田防災会自主避難開始 (福和田公民館 20世帯50人)
9/9	午後11時00分	三好町自主避難開始 (三好町公民館 6人)
9/9	午後11時00分	避難所開設 (嘉陽が丘ふれあい広場)
9/9	午後11時00分	避難勧告発令 (黒川沿線下馬木周辺 7世帯30人対象)
9/10	午前 0時20分	災害対策本部設置
9/10	午前 5時15分	避難所開設 (壬生小・中央公民館・町体育館・羽生田小・北小)
9/10	午前 5時15分	避難指示発令 (黒川周辺2,602世帯6,818人対象) 東下台・下台団地・城東・栄町・仲通町・上通町・駅東・県営壬生住宅・城内・城南・舟町・万町・上新町・下馬木
9/10	午後 3時10分	避難勧告・指示を解除
9/10	午後 3時10分	避難所閉設 (嘉陽が丘ふれあい広場を除く)
9/13	午後 3時00分	避難所閉設 (嘉陽が丘ふれあい広場)
9/15	午前11時00分	自主避難者 1世帯 2名 (福和田公民館)
9/20	午前 9時00分	自主避難者 0名 (福和田公民館閉設)

以下の方々から、災害復興や被災者援助のために支援金を頂いております。
大変ありがとうございました。謹んでお礼申し上げます。(敬称は略させていただきます)

※11月9日現在

○見舞金

お名前	ご住所	金額(円)
(株)TKC	宇都宮市	2,000,000
(株)足利銀行	宇都宮市	1,000,000
日本無線株式会社	東京都中野区	500,000
宇都宮電子(株)	宇都宮市	300,000
東日本建設業保証 (株)栃木支店	宇都宮市	100,000
邦和理工(株)	宇都宮市	100,000
新日本婦人の会 栃木県本部	宇都宮市	30,000
栃木県町村会 (11県町村会分)		1,225,000
山梨県忍野村		1,000,000
栃木県町村会		100,000
全国町村議会議長会		30,000
全国町村会		30,000
栃木県町村議会議長会 (群馬県甘楽町分)		30,000
益子町		30,000
合 計		6,475,000

○義援金

お名前	ご住所	金額(円)
鶴川 奈生子	香川県高松市	60,000
宇賀神 守	壬生町	10,912
第29回壬生町健康 ふくしまつり壬生町 社会福祉協議会		23,524
トチギ タカオ		10,000
(有)へいせい堂	壬生町	100,000
壬生町社会福祉協 議会募金箱分		12,130
壬生町ひまわり会		20,000
メリーランド保育園	壬生町	34,100
メリーランド児童クラブ	壬生町	21,600
安塚地区お達者サロン		7,001
ヤナギサワ カズヒロ		3,000
和野 恵一	札幌市中央区	50
合 計		302,317

○ふるさと応援寄附金(災害支援分)

お名前	ご住所	金額(円)
佐藤 登	千葉県八千代市	300,000
伊藤 薫	東京都練馬区	50,000
城内自治会	壬生町	50,000
石川 経子	宇都宮市	50,000
村山 彰浩	東京都文京区	30,000
木村 純子	宮城県仙台市青葉区	20,000
岡田 奈々江	東京都北区	15,000
広瀬 容子	東京都大田区	10,000
成田 可奈子	東京都練馬区	10,000
大平 信裕	東京都八王子市	10,000
湯田坂 敏晴	神奈川県横浜市戸塚区	10,000
高橋 啓之	千葉県匝瑳市	10,000
渡辺 博	宇都宮市	10,000
三輪 洋之	静岡県御殿場市	10,000
土橋 利幸	愛知県名古屋市南区	10,000
大西 和雄	兵庫県神戸市灘区	10,000
力武 千春	兵庫県西宮市	10,000
牧野 健	兵庫県宝塚市	10,000
小谷 早葉子	岡山県岡山市北区	10,000
坂東 健一郎	福岡県北九州市若松区	10,000
金 貞子	東京都千代田区	5,000
橋田 光	東京都世田谷区	5,000
小柳 八重子	東京都中野区	5,000
藤田 智恵子	神奈川県川崎市多摩区	5,000
是川 秀治	埼玉県熊谷市	5,000
柴田 恒洋	愛知県名古屋市北区	5,000
河合 高志	愛知県豊田市	5,000
高橋 秀明	大阪府高槻市	5,000
須藤 洋史	兵庫県尼崎市	5,000
山下 誠	佐賀県佐賀市	5,000
長谷川 真澄	山形県山形市	2,000
匿名希望(108名)		2,378,300
合 計		3,075,300

ふるさと応援寄附金は寄附申し出があった皆様の意向により、町の災害復旧費用に充てる予定となっております。また、一緒に寄せられた壬生町への応援メッセージにつきましては、壬生町公式WEBページに掲載させていただきます。

壬生町消防団通常点検

が行われました

壬生町消防団（関本和夫団長 以下203名）による壬生町消防団通常点検が10月11日に実施されました。

東雲公園多目的広場において、消防関係殉職者に対し黙祷を捧げた後、多数の御来賓臨席のもと、人員並びに服装点検、機械器具点検、ポンプ操作点検並びに放水点検が行われました。点検の後、小菅一弥町長より講評が行なわれ、続いて、多年にわたり勤続した団員や、退団者、消防業務協力者などの表彰が行われました。

続いて、蘭学通りにおいて、多くの人が見守る中、消防団本部役員、消防団員、消防団車両、石橋地区消防組合消防車両等による分列行進が行われました。また、分列行進後には役場駐車場において、消防車両の展示や、放水体験ができる消防フェアが行なわれ、たくさんさんの家族連れでにぎわいました。



平成27年度通常点検表彰者名簿（敬称略）

模範消防団員知事表彰

◎知事表彰

第三分団 副分団長 清水 幸司

消防関係功労者知事表彰

◎知事表彰

副団長 戸崎代志夫

栃木県消防協会会長表彰

◎勤続章（20年）

副団長 戸崎代志夫

◎勤続章（15年）

第一分団 分団長 戸崎 勝巳

第三分団 副分団長 清水 幸司

◎勤続章（10年）

第三分団第五部 部長 糸川 哲一

第一分団第一部 団員 関根 智之

第一分団第三部 団員 出井 邦彦

第三分団第四部 団員 糸川 康弘

親子消防団員表彰

団長 関本 和夫

第一分団第一部 団員 関本 正和

栃木県消防協会下都賀支部長表彰

◎功績章（8年）

第一分団第一部 団員 水井 正行

第二分団第三部 団員 木野内和広

第三分団第三部 団員 白井 秀明

第三分団第四部 団員 糸川 一範

第三分団第四部 団員 渡邊 剛

第三分団第五部 団員 石村 浩己

◎勤続章（5年）

第二分団 副分団長 榎木 崇

第一分団第二部 部長 栗原 信

第一分団第四部 団員 阿久津辰保

第一分団第四部 団員 山川 賢一

第一分団第四部 団員 倉井 信夫

第二分団第一部 部長 葭葉 久登

第二分団第一部 部長 伊藤 昭徳

第二分団第二部 部長 早乙女進一

第二分団第三部 部長 篠原 裕幸

第二分団第三部 部長 木野内孝二

第二分団第四部 部長 大橋 悟

第二分団第四部 班長 川瀬 哲也

第二分団第四部 団員 足助 好幸

第二分団第五部 部長 大栗 紀行

第二分団第五部 部長 鯉沼 健

第三分団第一部 団員 吉田信太郎

第三分団第一部 団員 亀田 充宏

第三分団第二部 団員 糸川 勝美

第三分団第二部 団員 横山 広明

第三分団第三部 団員 山川 晃

第三分団第四部 部長 糸川 春樹

第三分団第五部 団員 山田 恭史

石橋地区消防団連絡協議会長表彰

ポンプ車 第三分団第一部

小型ポンプ 第二分団第二部

壬生町長表彰

◎勤続章10年

栃木県消防協会下都賀支部長表彰と同じ

◎勤続章5年

栃木県消防協会下都賀支部長表彰と同じ

◎平成26年度退団者

岡 裕己様 他40名

◎消火協力者

田村新一郎様

◎消火協力者

葭葉 正次様

◎消防団特別協力者

荒川 豊様

◎防火貯水槽

土地協力者 榎木 清様

◎内助の功

戸崎真由美様

◎優良部

ポンプ車 第二分団 第一部

小型ポンプ 第二分団 第五部

◎努力部

ポンプ車 第一分団 第四部

小型ポンプ 第一分団 第五部



みぶブランド認定



10月15日(木)役場正庁で、平成27年度みぶブランド認定証授与式が行われ、4社8品が認定となりました。

授与式には、各社の代表者たちが出席し小菅一弥町長から認定証が手渡されました。



壬生町みぶブランド認定について 「みぶブランド」とは、

壬生町の資源や地域特性を活かした優れた商品や製品、特産品を「みぶブランド」として認定し、町内外に情報発信を行うことにより、本町の知名度向上及び地域経済の発展に寄与することを目的としています。

認定期間 平成27年10月15日～平成31年3月31日

山椒入り
おかずごぼう



栃木産
田舎らっきょう



国産
ぶっかけおかず生姜



(株)すが野

壬生町壬生甲3127 TEL.0282-82-0074

オソバチップス



そば粉のマフィン



そば菓子工房 casico(かしこ)
壬生町下稲葉874 TEL.0282-82-4473

五年味噌のだいこん一本漬



たまり味噌・一年仕込



(有)天志古商店
壬生町上稲葉1761-3 TEL.0282-82-0101

安塚のいわねさん



(株)松屋和菓子店
壬生町安塚2284-1
TEL.0282-86-0051

問い合わせ先

壬生町役場 商工観光課

電話0282-81-1844 F A X 0282-82-1107

メール keizai@town.mibu.tochigi.jp

第29回壬生町 健康ふくしまつり



バルーンリリース 飛んでけー！

10月25日に町保健福祉センターとシルバーワークプラザにおいて、58団体の協力のもと、「第29回壬生町健康ふくしまつり」を開催しました。
当日は幸い晴天に恵まれ、暖かな絶好のまつり日和になって、約5,000人もの来場者で賑わいました。
屋外特設ステージで行われたオープニングセレモニーは、町民の歌斉唱で始まり、「保健・福祉事業功労者」「3歳児よい歯のコンクール及び親と子のよい歯

のコンクール入賞者」「高額寄付者」へ表彰状や感謝状が贈られました。セレモニーの最後には来場した子供たちによるエコ風船のリリースが行われ、色とりどりの風船が、澄んだ秋空を彩りました。
その後のステージでは、キッズダンス、腹話術、ヒーローショー、ミニコンサート、円仁太鼓などの他、今回初めての試みとして「大人のラジオ体操」が行われました。インストラクターの指導の下、「健康大学」卒業生や「保健委員」がス

テージや会場でラジオ体操を行い、入場者や参加団体も巻き込んで大いに盛り上がりました。

保健福祉センター内では、1階ホールで町医師会の講演会「腎臓のはなし」が行われ、多くの聴衆を集めました。また、「骨密度測定」や「歯科相談」、「食事バランスガイド」にも多くの人が訪れました。

2階は子供たちの為のコーナーが中心で、「こどもの身体測定」や「缶バッチづくり」、「食事マナーマスターをめざそう！」などが人気となりました。

屋外会場でも各模擬店は沢山の人で賑わい、体験コーナーで



ヒーローショーは今年も大人気

は車いす、手話、点字などの体験をする方も多くみられました。屋外アトラクションからは、常に子供たちの歓声が上がっていました。

また、今回は別会場として、武道館で「体力測定」を催しました。こちらにも100人近い参加者がありました。

今年の健康ふくしまつりの運営には、例年の中学生に加えて高校生もボランティアとして参加してくれました。会場案内や受付、ゆるキャラに扮しての子供たちとの交流にと活躍し、来場者から声が掛けられることも多く、大好評でした。

壬生町長表彰

(敬称略)

◎保健福祉功労者表彰

◎保健功労者

●母子保健衛生部門
糸川 智恵 人見 寿子

●栄養改善部門

大橋美和子 野村 幸子
本多 成子 山口 彰
若色 ヒサ 永沼 盈子

●清掃事業・廃棄物部門

緑町3・4丁目育成会

◎福祉功労者

●障がい者援護功労者部門

須藤 清司 神永 誠司

●老人クラブ育成成功功労者部門

戸室 栄里

●ボランティア功労者部門

高木 房子 温井 櫻子

◎3歳児よい歯のコンクール

入賞者表彰

◆最優秀

◆優秀

◆優良

角家 香麟
越路 良一
白井 柚
鈴木 優衣
戸崎 優哉

◎親子のよい歯のコンクール

入賞者表彰

◆最優秀

◆優秀

湯澤頼汰郎・志帆美
関口 心暖・真弓

壬生町社会福祉協議会 会長表彰

(敬称略)

◎社会福祉協議会高額寄付者

表彰

◎15万円以上の寄付者

日産自動車(株)栃木工場
安田 知子

集いにしかた
壬生町歌謡会

◎15万円相当以上の物品寄付者

五家英子とみんなで楽しく
踊ろう会



楽しい催しがいっぱい！



食事マナーマスターをめざそう！



ミーナちゃん大好き！



「体力測定」の様子



町医師会講演会「腎臓のはなし」



大人のラジオ体操



躍動！トレジャーズ



町保育園児のキッズダンス



表彰式の様子



第9回

壬生町

安全 安心 町民大会開催



10月3日、犯罪や交通事故のない、明るく豊かに暮らせる安全で安心なまちづくりを目指して、壬生町・壬生町交通安全協会（田中作蔵会長）・壬生町防犯組合連絡協議会（森島淳会長）主催による「第9回壬生町安全・安心町民大会」が壬生町中央公民館において開催されました。

今年8月末の栃木県内の交通事故発生件数は、4,108件と昨年に比べ70件減少し、身近な犯罪発生状況も、4,479件と昨年度に比べ、339件減少しました。

当町の8月末現在の交通事

故においては、昨年と比べ負傷者数は80名と2名増となりましたが発生件数は8件減の61件、交通事故死者は平成26年4月以降出ておりません。

また、当町で発生している8月末現在の身近な犯罪件数は、76件と去年に比べ22件減少いたしました。しかしながら、未だ自動車や自転車の盗難が多く発生しています。

このような中、この大会を契機に安全で安心な地域社会



づくりの意識を高め、犯罪や交通事故の抑止に努めるとともに、町民一人ひとりが人命尊重を理念とし、明るく住み良い豊かな町づくりを推進するため、この大会が開催されました。

大会では、交通安全功労者や交通・防犯ポスター及び交通安全作文・安全マップ入選者の表彰が行われた外、稲葉小学校3年・梁島大夢さん、稲葉小学校6年・木村愛実さん、壬生中学校3年・長嶋伶奈さんの3名が交通安全作文の最優秀受賞者として、作文の朗読をしました。また、

壬生小学校合唱部・壬生東小学校合唱部が「ふるさと」などを合唱し、盛大な拍手を受けました。

この他にも、中ホールではポスターや作文の展示が行われ、防犯組合役員による防犯クイズ・ぬりえや、交通安全母の会によるバルーンアート、県くらし安全安心課職員による自転車シミュレーター体験コーナーが設けられ、大変好評でした。



交通安全功労者表彰受賞者
(敬称略)

澤田 久枝 早乙女 信之
刀川 孝子
中岡 好男
永野 春男
樋口 三枝子
弘隆

交通安全功労団体表彰受賞団体
(敬称略)

社会福祉法人共育会 メリーランド保育園

感謝状受賞者 (敬称略)

細谷 和孝

交通安全ポスター入選者 (敬称略)

○最優秀賞
内山 梨乃愛 (安塚小1年)
大山 羽美 (睦小2年)
諸岡 莉乃 (壬生東小3年)
江田 采可 (稲葉小4年)
角野 環 (壬生小5年)



○優秀賞

後藤 沙羽 (稲葉小6年)
井田 妃奈乃 (南大飼中1年)
細井 壮志 (壬生中2年)
中川 寧々 (南大飼中3年)

上田 琴子 (壬生北小1年)
白井 璃奈 (壬生北小1年)
手塚 美緒 (壬生小2年)
網島 優衣 (壬生東小2年)
藤原 楓花 (壬生小3年)
高村 天音 (壬生東小3年)
瓦井 凜空 (壬生小4年)
藤田 将人 (安塚小4年)
藤田 綾斗 (壬生小5年)
黒川 綾斗 (藤井小5年)
佐伯 愛美 (壬生小6年)
篠原 舞穂 (壬生東小6年)
石川 珠希 (壬生中1年)
野村 真由 (南大飼中1年)
武内 由子 (南大飼中2年)
飯塚 理沙 (南大飼中2年)
篠崎 莉奈 (南大飼中3年)

防犯ポスター入選者 (敬称略)

○最優秀賞

飯塚 奏介 (壬生東小1年)
黒川 陽海斗 (藤井小2年)
吉野 美佳 (壬生東小3年)
寺内 空来 (藤井小4年)
小野 夢奈 (安塚小5年)
前田 美咲 (睦小6年)
渡邊 なつみ (南大飼中1年)

○優秀賞

村上 琴海 (壬生中2年)
糸川 寿恵莉 (南大飼中3年)

渡辺 麻央 (稲葉小1年)
小菅 雄笙 (稲葉小1年)
相澤 佑哉 (稲葉小2年)
荒川 雲雀 (稲葉小2年)
白川 颯姫 (安塚小3年)
前原 遙人 (稲葉小3年)
尾竹 真隆 (藤井小4年)
佐藤 莉彩 (壬生東小4年)
今泉 莉緒 (壬生小5年)
鈴木 楓 (壬生小5年)
高山 翔吾 (壬生小6年)
竹越 翔より (壬生小6年)
星 翔真 (壬生中1年)
田村 恵 (南大飼中1年)
イバ吉成 シエイク (壬生中2年)
神山 優華 (南大飼中2年)
加藤 悠香 (南大飼中3年)

交通安全作文入選者 (敬称略)

○最優秀賞

梁島 大夢 (稲葉小3年)



○優秀賞

木村 愛実 (稲葉小6年)
長嶋 伶奈 (壬生中3年)

青木 愛 (壬生小2年)
山口 和香 (羽生田小3年)
刀川 虎太郎 (壬生北小4年)
金田 恒幸 (安塚小6年)
杉山 京香 (南大飼中1年)
江田 朱里 (壬生中2年)

安全マップ入選者 (敬称略)

○最優秀賞

朝日 柚花 (睦小1年)
大関 彩恵 (南大飼中2年)

○優秀賞

大栗 那月 (壬生東小1年)
中嶋 希愛 (稲葉小1年)
寺内 漣 (安塚小2年)
大橋 ひめ (安塚小3年)
平石 朋希 (安塚小5年)
風越 実優 (南大飼中2年)
佐山 友唯 (南大飼中3年)



ご家族おそろいでお出かけください。入場無料 !!

12/19日土・20日日

時間：9:00～16:00

会場：城址公園ホール
(壬生中央公民館)

中会議室

お茶席

…20(日) 10:00～14:00

お気軽にご利用ください。1席200円
(茶道教室)



ロビー

第26回 壬生町消費生活展 …19(土)・20(日) 9:00～16:00 (壬生町消費者友の会)

テーマ 地球環境はあなたとわたしの
足元から

●パネル展示

- ・ロス食品について
- ・だまされないで！振り込め詐欺
- ・地球温暖化を防ごう

実習コーナー 牛乳パックで作る
ミニバスケット



手作りクッキー シフォンケーキ販売コーナー

…20(日) 10:00～14:00

(パン教室クロワッサン) ※なくなり次第終了

正面玄関



◆鉢物・苗販売コーナー

…20(土)・21(日)

9:00～16:00

(ガールスカウト)

※ 販売した益金の一部を社会福祉協議会へ寄付させていただきます。

壬生中央公民館開館30周年記念

生活に潤いと楽しさを与える

第28回

公民館まつり

大ホール

■ステージ部門発表会

…20(日) 9:30~16:00

いきいき元気体操・民舞・太極拳・コーラス・オカリナ・フラダンス
大正琴・ヨガ・ウクレレ・健康ダンス・フォークダンス・吹奏楽



※進行具合によりタイムスケジュールに変更が出る場合があります。予めご了承ください。

中ホール

■作品展

(実演・体験コーナーもあります)

…19(土)・20(日) 9:00~16:00

ちぎり絵・写真・水墨画・編物・絵画・竹工画・
ステンドグラス・書道・絵手紙・着物リフォーム・
エコクラフト・ビーズアクセサリー・
プリザーブドフラワー・仏像彫刻・
サイクリングクラブ・フィッシングクラブ



主催：公民館まつり実行委員会

●問合せ先

城址公園ホール
(壬生中央公民館)
☎82-0108

稲葉地区公民館
☎82-7374

南犬飼地区公民館
☎86-0031

県内一斉地方税滞納整理強化月間

平成27年11月～12月

県内一斉の取組

納税の公平と税収の確保のため、11～12月を「地方税滞納整理強化月間」として、栃木県との協働により、県内一斉に徴収の強化に取り組みます。

納税は納期内に

町が提供する、福祉や教育をはじめ様々なサービスは、町税が主な財源の一つです。町税の滞納は、町の財政を圧迫し、町民サービスに支障をきたすことになりかねません。そして何より、納付の遅れは、納期内に税金をきちんと納めている大多数の皆さんとの公平性を欠くことになります。また、督促状の送付などに余分な税金を使うことにもなります。そのため、町では、収入や財産がありながら町税を納付しようとしないう滞納者に対して滞納処分（差押え等）を強化しています。

※町県民税特別徴収義務者（事業所）の方へ

栃木県では、平成27年度、町県民税特別徴収義務者の一斉指定を行いました。納入が遅れると、従業員の方に迷惑が掛かることもあります。必ず毎月10日の納期限を守りましょう。

差押えの強化

税金を納期限までに納めなかった方には、督促状が送付されます。督促状が発送された日から起算して10日を経過した日までにその税金を完納しなかったときには、町は滞納者の財産（預貯金、生命保険、不動産、給料、自動車、動産〈電化製品や美術品、貴金属等〉）を差し押さえなければならないことが法律で定められています。



〈壬生町での搜索の様子〉

財産調査には、滞納者の自宅などの搜索（写真）があり、搜索により発見された財産は、差し押さえられます。「搜索」とは、税を徴収する職員に認められた権限で、裁判所の令状は不要です。

また、自動車のタイヤロックを行う場合もあります。タイヤロックとは、差し押さえた自動車を運行、使用させないための措置（国税徴収法第71条）で運行不能状態にするものです。

納付困難な事情がある場合には相談を

病気や失業、事業の廃止、災害にあったなど、やむを得ない理由で一時的に税金を納期内に納めることが困難な方は、納期内に町税務課収税係にご連絡ください。生活状況等をお聞きしたうえで、徴収の猶予などを行うことができます。事情により納付が困難な場合には、そのまま放置せずに、まずはご連絡ください。

納税・滞納処分Q & A こんな話をよく聞きます

Q1 借金があるから税金が払えない

答 法律には、税金は全ての債務（借金含む）に優先すると定めてあり、個人債務よりも税金が優先されます。（地方税法第14条）

Q2 いきなり財産を差し押さえられた、あんまりではないか

答 税は納期内納付が原則です。督促状発送日から10日を経過した日までに完納しない時は「差し押さえをしなければならない」と明示してあります。（国税徴収法第47条）

Q3 個人の財産を勝手に調べて差し押さえられた、プライバシーの侵害だ

答 税金を滞納すると、国税徴収法・地方税法に基づき財産すべてに対する調査権限が発生します。この権限により調査を受けた金融機関等の関係機関は、協力しなければなりません。また、財産の調査は、個人情報保護法に一切抵触しません。

Q4 差し押さえ前に自宅訪問しないのか

答 差し押さえ等をするにあたり、自宅訪問して納税を催告する行政サービスは原則として行いません。差し押さえ等が行われるまでには、必ず事前に督促状などの通知が送付されています。

Q5 小額滞納なのに差し押さえるのか

答 金額の大小に関わらず差し押さえ等を行います。「小額の滞納だから差し押さえられないはず…」といった考えはお止めください。

問合せ先 町税務課 収税係 ☎81-1816

広告募集

「広報みぶ」に、お店や会社のPR、事業やイベントの宣伝など、町民の暮らしに役立つ広告を有料で掲載しませんか？

「広報みぶ」は壬生町民の皆さんに広く親しまれており、広告を掲載するには最適なメディアです。ぜひご利用ください。

町ホームページへのバナー広告掲載も随時募集しています。詳しくは下記URLをご覧ください。

<http://www.town.mibu.tochigi.jp/koukoku.html>

◎問合せ先 ●町総務部総合政策課情報広報係 ☎81-1814

《お任せください》

皆様の暮らしを守ります

○壬生町水道施設維持管理業務

○壬生町清掃センター焼却設備運転管理業務

○日本下水道協会賛助会員 ○日本下水道処理施設管理業協会会員 ○東京商工会議所会員

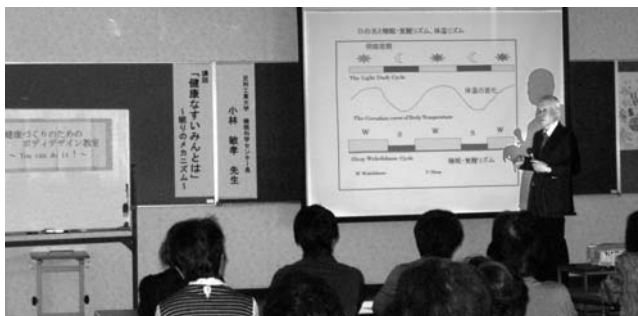
㊤セントラル工業株式会社

昭和49年2月設立 維持管理業全般 35年の実績

本社：〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南2-1-8 恵比須OTビル6階
栃木営業所：〒323-0807 栃木県小山市城東1-32-102

「健康づくりのためのボディデザイン教室」

健康なすいみんとは ～眠りのメカニズム～



10月3日の教室では、足利工業大学 睡眠科学センター長の 小林敏孝教授をお迎えして、ご講義をいただきました。（テーマは表題のとおり）

睡眠は生活リズムの一環ですが、質のよい睡眠をとるには、昼間の過ごし方（活動）がとても大切だとのお話でした。また、レム睡眠の時に見る「夢」や体内時計のしくみ についても興味深く、皆さん、熱心に聴講されました。

おいしく 減 塩 健康だし

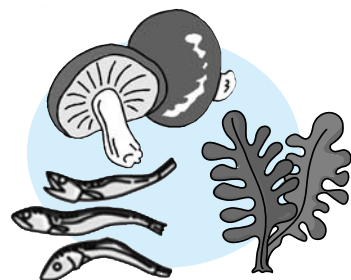
日本の伝統的食文化には、だしのうま味 を用いて 素材の持ち味を生かした料理がたくさんあります。

一般に、昆布・かつお節・煮干し・干しいたけ 等の 天然だしを用います。

これらに、うまみ成分の グルタミン酸やイノシン酸・グアニル酸が含まれ、さらに組み合わせることで、味の相乗効果が得られます。

また、

天然だし を活用すると **「減 塩」** につながります！



味覚の形成は3歳ごろまでといわれ、小さい頃から 天然のだしのうま味と豊かな香りを知っていると、食物のほんとうの美味しさがわかるようになるそうです。うま味は、味付けを薄くしても、おいしさを感じることができ、高血圧など塩分過多による生活習慣病の予防にもなるのです！

◆ まずは、みそ汁を作る時に、煮干し（いりこ）で だしをとってみましょう。

だしをとるのは面倒という方も、いりこ なら、取り除いたり、こす必要もありません。もちろん、そのまま具として いっしょに食べることもできます。

煮干しには、日本人に不足しやすいカルシウムや鉄分、亜鉛などのミネラルやビタミンB群、そして、DHAなどの優れた脂肪酸が含まれています。海の物ですからナトリウム（塩分）も含まれますが、カリウムもあります。カリウムは塩分の排泄を促す働きをします。

◆ だし をとった後の 昆布やかつお節・いりこは、海苔やごま・桜えび等といっしょに フライパンでカラカラに炒ると、添加物なしの ふりかけ ができ上がります。

◆ さて、壬生町の特産物 「かんぴょう」は食物繊維やカリウム等のミネラルのほかに、グルタミン酸（うまみ成分）を含んでいるので、だし としての用途もあるそうです。無漂白のものは、かんぴょう本来の風味があり、そのもどし汁や煮汁を活用して、郷土料理を創作してみるのも楽しいでしょう（^o^）／

地元と共に まごころサービス

鈴木自動車販売グループ

ロータスクラブ壬生車検センター

鈴木自動車販売株式会社

壬生町安塚1170-6

TEL: (86)0798

FAX: (86)0903

新車 中古車販売 くるま市店

スズキ販売壬生

壬生町安塚793-18

TEL: (86)3188

FAX: (86)3172

オートサービス安塚給油所

スタンドスズキ

壬生町安塚874-3

TEL: (86)0386

FAX: (86)0368

サイクル&モーターショップ

鈴木輪業

壬生町安塚1935

TEL: (86)0012

FAX: (86)1356

フリーダイヤル 0120-12-0798



壬生町自治会連合会（会長：山本忠男）では、地域のリーダーとして活躍する自治会長と小菅町長をはじめとする町執行部による意見交換会として、「地域力UPスマイルトーク」を、南犬飼地区公民館（10月1日・木）と城址公園ホール（10月2日・金）で開催しました。当日は、山本会長を座長として、現在の町の状況等について町執行部から報告をいただいた後、参加した全自治会長からの地元自治会の現状についての報告に対する意見交換、そして、多くの自治会で抱える共通課題の解決に向けたフリートークを実施しました。

町自治会連合会では、今回の懇談会を通して把握できた各自治会の現状をもとにしながら、自治会間の連携強化を図るとともに、町との協力支援体制をより強化し、魅力ある壬生町の実現に向け取り組んでいきます。

平成27年度「地域力UPスマイルトーク」を開催



みぶハイウェーパークで広報活動 壬生町交通安全母の会



10月10日（土）、みぶハイウェーパークにて、壬生町交通安全母の会（大垣光枝会長）が広報活動を行いました。町内だけでなく町外の交通安全も願い、交通安全広報チラシや広報品を配布しました。当日は、みらい館のイベント開催中であつたことから、多くの来場者があり会員の皆さんは、ひとり一人に交通安全を呼びかけていました。

壬生町交通安全母の会では、「交通安全は家庭から」をスローガンに日頃より交通安全意識を持ち、一件でも悲惨な交通事故をなくすため、子ども達に交通祈願をした愛の鈴の配布や、バルーンアートを行うなど広く広報活動を行っております。

壬生町交通安全母の会では、一緒に活動していただける方を募集しております。

◎問合せ先 町民生部生活環境課くらし安心係 81-1826

地域安全運動で 街頭啓発活動を実施

10月11日から20日まで行われた全国地域安全運動に合わせ、町内4地区防犯組合（壬生地区・稲葉地区・南犬飼地区・睦地区）では、「自転車盗」や「特殊詐欺」等の身近な犯罪を防止するため、町内のスーパーマーケット等において、チラシや広報品を配布し、地域の犯罪防止を呼び掛けました。



秋の交通安全運動 町民総ぐるみ運動を実施

秋の交通安全運動が9月21日から30日までの10日間にわたり行われ、「夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗車中の交通事故防止」「後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底」「飲酒運転の根絶」「スピードダウン運動の推進」を重点項目として街頭広報や啓発活動を行い、交通ルールの遵守と正しい交通マナーを促しました。





まちのわだい

第22回 高齢者交通安全のつどい 壬生町交通安全協会女性部

9月28日（月）、壬生町保健福祉センターにて、
壬生町交通安全協会女性部（高山祐子部会長）が高齢者交通安全のつどいを開催しました。

このつどいは、多発する高齢者の交通事故を未然に防ごうと注意を呼びかける目的で行われたもので、多くの高齢者の方の参加をいただきました。



壬生町戦没者並びに消防殉職者合同慰霊祭



10月17日、東雲公園の北側にある慰霊碑前にて「壬生町戦没者並びに消防殉職者合同慰霊祭」が執り行われました。

この慰霊碑には、戊辰の役以来先の大戦に至るまでの戦没者の方々、そして消防活動にて殉職されましたの方々のお名前が刻まれています。

天候が心配されましたが、式典のさ中には晴れ間が見え、たくさんの遺族の方々が参列する中、町長の式辞、遺族会長・消防団長など来賓の方の追悼の辞の後、参列者全員による献花が行われました。

毎月19日は「食育の日」です！

10月18日（日）、壬生町食生活改善推進員はスーパーの店頭において食生活を見直してみましょと声をかけ、「食育の日」のPRとともにリーフレットの配布をしました。
『食べることは生きること』・・・栄養（素）のバランスがよく、望ましい生活リズムが整うと、免疫力もアップし、これからの季節、風邪等を予防することができます。また、「減塩」することに意識を向け実践すると高血圧をはじめ、様々な疾患の予防につながります。



平成28年度の農業施策・予算に関する要望書を提出



壬生町農業委員会（^{やなしまもとのり}梁島源智会長）は、10月20日に町長室を訪れ、要望書を提出しました。

農業委員会では、農業者が意欲的・積極的に農業生産と地域の活性化に取り組めるよう、耕作放棄地対策、担い手育成対策、町農産物PR支援、農業者組織・新規就農者支援、農業基盤の整備対策の5項目について要望しました。

また、町教育委員会に対しては、学校給食でのさらなる米飯給食の回数増加や米粉パンの使用、地域の野菜等を使用した「地産地消」の推進を要請しました。



10月1日、いきいき壬雷クラブ（毛塚重徳^{けづかしげのり}会長）主催による第38回スポーツ大会が、秋晴れの下、町総合運動場にて開催されました。

町内37単位クラブの会員が14チームに分かれ、各競技に延べ1,400名を超える参加があり、町最大の高齢者のスポーツ大会となりました。来賓あいさつのあと、篠原正美^{しのはらまさみ}さん（南犬飼地区）の力強い選手宣誓で競技が始まりました。

競技は、スプーンリレーや家族旅行など高齢者向けの趣向を凝らした内容となっており、おおいに盛り上がりしました。またメリーランド保育園から園児も競技に参加し、昼休みには「創作祭り太鼓」を披露。クラブ会員は「かんびょう音頭」の音楽に合わせて手踊りを披露し、応援席からは大きな拍手と歓声が秋空に響いていました。

※いきいき壬雷クラブの加入単位クラブには、概ね60歳以上であればどなたでも入会できます。詳しくは、いきいき壬雷クラブ事務局 TEL82-7899まで

いきいき壬雷クラブ スポーツ大会開催



ゆうがおスポーツクラブ5周年記念フェスティバル開催



10月10日（土）壬生町総合運動場体育館において、総合型地域スポーツクラブ「ゆうがおスポーツクラブ」（会長 相田喜久夫^{あいだきくお}）主催の「5周年記念フェスティバル」を開催しました。フラダンスや空手道など日ごろクラブで行われている8つの教室を行いました。100名を超える幅広い年齢層の方々に参加していただき大変盛大に行われました。

第22回 地域安全グラウンドゴルフ大会開催 壬生町防犯組合連絡協議会

10月14日、壬生町総合運動場南グラウンドにおいて、壬生町防犯組合連絡協議会（森島淳^{もりしまあつし}会長）主催による地域安全グラウンドゴルフ大会が開催されました。これは、高齢者を対象とした犯罪が増加している中、地域安全・防犯意識の高揚を目的に開催したもので、壬生町グラウンドゴルフ協会の協力のもと、100名が参加し熱戦を繰り広げていました。

休憩時間を利用して、栃木警察署 大森生活安全課長から身近な犯罪防止や振り込め詐欺などの被害に遭わないための心構えについて講話を受けたりと、地域の安全安心へ関心を高めました。



「平成27年度 栃木県社会教育委員研修会」において 高田美代子氏が事例発表



栃木県社会教育委員研修会は、栃木県内の社会教育委員が一堂に会し、事例発表やグループ協議をとおして、栃木県の社会教育の振興充実に資することを目的としています。

今回の研修会では、壬生町の社会教育委員である高田美代子氏が家庭教育支援の分野の取組において事例発表を行いました。

事例発表後のグループによる意見交換会では、他市町村の社会教育委員の方々から、「壬生町の家庭教育への取り組みは素晴らしい」と賞賛の声が多数あげられました。



まちのわだい

田んぼまわりの生き物調査

9月26日に羽生田地区の「夢・はにしの里協議会（川島芳之^{かわしまよしゆき}会長）」、
10月12日に下稲葉地区の「下稲葉・水と緑を守る会（中村正^{なかむらただし}会長）」
による生き物調査が行われました。

子どもたちは長靴を履き、網を持って水路に入ると、魚の捕まえ方の指導を受けながら水中の生き物をたくさん採取しました。その後、アドバイザー（羽生田地区：柳澤祥子^{やなぎさわさちこ}氏、下稲葉地区：二瓶義彦^{にへいよしひこ}氏）から捕獲した生き物についての説明を受け、調査の結果や感想を発表しました。

羽生田地区では、カワムツ・タモロコ・ムギツク・ドジョウ・カワニナ・ヤゴなどが、下稲葉地区ではコイ・ナマズ・ヨシノボリ・タガメ・ドブガイ・スジエビなどが観察でき、地域の自然に対する関心が深まる有意義なものとなりました。



北小でカブトムシの生態勉強



9月30日(水)、壬生北小で栃木県生物多様性アドバイザーの大島菊夫^{おおしまきくお}さんによる、カブトムシの生態についての講習会が行われました。

これは北っ子の森に、カブトムシとクワガタの「カブムシランド」を作ろうという事業の一環で行われたもので、4年生を対象に、卵から誕生、幼虫の生活や成虫への成長などについて、スライドショーや絵を交えながら約一時間の講演が行われました。最後に希望者にカブトムシの幼虫を配り、受け取った児童はとても喜んでいました。

さつまいもの収穫 なかよし農園

10月15日、稲葉地区公民館北側にある「なかよし農園^{いとうみつか}」において、いなば花と緑の郷づくり協議会（伊藤充哉^{いとうみつか}会長）のご協力のもと、稲葉小学校の2年生児童といなば保育園の4、5歳児たちのさつまいも収穫体験が行われました。6月11日に苗植えを行ったさつまいもが大きく成長した姿に子どもたちは笑顔で収穫していました。



かわさきとしお そうとめみえこ 人権擁護委員に川崎利夫さん、早乙女美恵子さんが委嘱される

川崎利夫さん、早乙女美恵子さんが平成27年10月1日付で法務大臣から人権擁護委員に委嘱されました。

川崎さんは、人格見識が高く、社会生活上の豊富な知識を有し、現在家事調停委員として活躍されております。

早乙女さんは、社会奉仕の精神を持って犯罪をした者の改善更生を助ける保護司として活躍されております。

人権擁護委員は、地域の皆さんの人権に関する悩みごとなどの相談に応じるほか、街頭啓発活動や小・中学生を対象とした人権講話・ビデオフォーラムなどを通して、人権の大切さについての理解を深めてもらうなど、人権意識の高揚にも務めています。

の広場 アイドル



あらがわ き ゆ
荒川嬉優ちゃん
(H25.11.12生)

し ゆう
慈優ちゃん
(H24.3.2生)
(台宿)

ゆ め
優姫ちゃん
(H21.8.22生)



やなしまひき と
梁島尚豊くん
(H23.11.1生)
(下町)



せ と はる き
瀬戸晴希くん
(H26.11.21生)
(安塚二)



まち だい ち か だい き
町田一花ちゃん 大樹くん
(H21.11.22生) (H24.11.6生)
(舟町)

毎週土曜日朝9時から10時まで、歴史民俗資料館で、この『壬生論語古義抄』を使った素読の教室《壬生論語古義塾》を開催しています。自由参加ですので、ぜひご参加ください。参加費は無料ですが、初回のみ200円の資料代がかかります。

【みづまるから一言】

他人の良いところは進んで吸収し、まずいところはまねをすることなく、そうならないように注意することが、人として大切な生き方であることを教えてくれているね。

今年、明治日本の産業革命遺産として世界遺産に登録されたものの一つに「松下村塾」があるね。ここでは、吉田松陰先生を中心に、塾生一人一人が、お互いの良いところを伸ばし合い、吸収し合って、明治日本の屋台骨となる素晴らしい人材を輩出したそうだよ。この章句は、その基盤となるようなことばだね。



「優れた人を見たら同じになりたい」と思い、そうでない者を見たら自分も同じではないかと反省せよ。」

(里仁第四)

新しい論語素読テキスト『壬生論語古義抄』から、章句を紹介します。

【三〇】

子の曰く、賢を見ては斉しからんことを思い、不賢を見ては内に自ら省みよ。

今月の「壬生論語古義抄」20

教育・文化・スポーツの振興に取り組む
こんにちは！壬生町教育委員会です！
第67回

始めよう！「カラダリフレッシュ」

●秋の体操教室

ピラティス (水金)10~11時 (火木・土)19~20時
ストレッチ筋トレ (木)10~11時 (土)20~21時
自力セイタイ (月)19~20時
ラテンダンス (火)10~11時 (土)11~12時 (月水)20~21時
月4回3,000円 月8回4,000円 来たい時間を自由に選べます。



●初心者限定

社交ダンスサークル
(水・金) 11~12時

5週目はお休み
月4回3,000円 月8回4,000円
来たい時間を自由に選べます。



お申込み・お問合せ

ダンススタジオモリグチ

☎0282-82-8852

壬生町至宝三丁目8-6 (コープ近く)



おかむらゆめ 岡村夢花ちゃん (H23.11.25生)
かん 大 寛大くん (H26.12.29生)
(栄町)

みんなわが家の

今回は1月生まれのアイドルを募集します。写真は掲載後にお返しいたします。

【締 切】12月21日(月)

【必要事項】氏名(ふりがな)(複数のアイドルが写っている場合はそれぞれ分かるように明記してください)、保護者名、生年月日、住所、電話番号

【申込方法】必要事項を明記の上、役場総合政策課または稲葉・南犬飼出張所・子育て支援センターまで

【申 込 先】町総務部総合政策課 情報広報係
〒321-0292 壬生町通町12-22
Eメールアドレス sougo@town.mibu.tochigi.jp



くまくらあいり 熊倉愛莉ちゃん (H22.11.20生)
(六美町南部)



こばやしかりん 小林花梨ちゃん (H26.11.19生)
(安塚一)

歴史民俗資料館だより

地域に眠る文化財シリーズ
2015車塚古墳発掘調査2

『車塚古墳』

―巨大石室を支える基礎工事―

本年度の車塚古墳と牛塚古墳の成果について、何度かに分けて解説してきましたが、今回の「版築」という石室を支えるための基礎工事の解説をもって終了します。

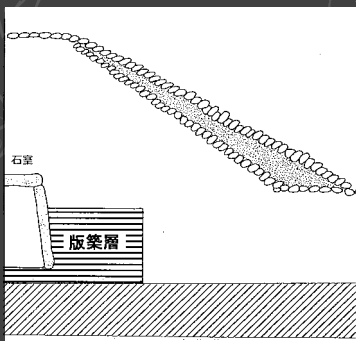
墳丘の南側に大きく開口した車塚古墳の石室は、皆凝灰岩の大きな一枚石で組み立てられています。そしてこの石材の重さを計算してみると、一番重いと思われる天上石で約20t、全体では総重量が62tと、県内でも最大級の石室であることがわかってきました。

そして、今回の発掘調査により石室の基礎部分及び石室の側壁を支える裏側の部分に、「版築」と言われる、その当時においては最高の土木技術が使われていることが判明しました。この技法は、古墳時代の後に造られるようになる、お寺を造るとき使われていました。

土を層状に積み、上からたき締める工事を何度も繰り返すことにより、固く締まった土の層を築き

あげます。今で言うコンクリートの基礎工事と同じです。車塚古墳の場合は、この「版築」の層が約1mほどあり、県内の他の古墳には見られない丁寧な造り方をしています。

このように、お寺を造るための最新の土木技術が、いち早く壬生の地に伝わったということは、車塚古墳に眠る人物を推理する最大のヒントになると思われます。



石室断面模式図

問合せ先

歴史民俗資料館

☎02882-8218544

コミュニティチャンネル

地上デジタル111ch

リモコンは11



「コミュニティチャンネル」は地域のイベントやお店情報、自治体からのお知らせ、防災等の緊急情報など、地域に密着した話題をお届けするチャンネルです。

【CC9ステーション】今後の取材・放送予定

内容	開催日	放送日
壬生町ゆうがおマラソン大会	12/6(日)	12/7(月)
子どもがつくるみぶタウン	12/13(日)	12/15(火)

月曜～金曜 夕方6時更新。取材・放送の予定は予告なく変更の場合があります。予めご了承ください。

栃木ケーブルテレビ

みなさんの地域の身近な話題をお寄せください!

☎0120-25-1819

✉ tayori@cc9.ne.jp

税を考える週間（11月11日から17日）

納税の推進に関するポスター標語

町内の小・中学校から募集しました「納税に関するポスター標語」を、「税を考える週間」（11月11日から17日）に合わせて、役場住民課窓口前の町民ホールに展示しました。

これは、次代を担う児童・生徒が夏休み期間中に「納税に関するポスター標語」を作成することにより、家族みんなで税について考え、税についてより関心と理解を深めていただくこと、町内の小学6年生と中学2年生を対象に毎年実施しているものです。

今年は639点の応募があり、最優秀賞各1点、優秀賞各5点及び佳作各10点を表彰し、その中から最優秀賞及び優秀賞各6点（計12点）を展示しました。

小学生の部

最優秀賞(1点)

「納税で笑顔あふれる壬生町へ」 壬生小6年 高山 翔吾

優秀賞(5点)

「あなたの税が私たちを笑顔に変える」 稲葉小6年 木村 愛実
 「納税でみんな主役の町作り」 壬生東小6年 植嶋 有芽
 「税金を納めることでみな豊か」 壬生東小6年 富張 裕央
 「守りますみんなの生活税金で」 壬生東小6年 藤原 朱里
 「税金はみんなを守る貯金だよ」 安塚小6年 長根 実央

中学生の部

最優秀賞(1点)

「納税は暮らし支える希望の宝」 壬生中2年 大山 湧生

優秀賞(5点)

「納税で住みよく安心な社会」 壬生中2年 荒川 万裕
 「税金が作る社会と笑顔の未来」 壬生中2年 大橋明香里
 「税金で築く明るい未来」 壬生中2年 杉田 遥香
 「税金が皆の暮らしを支えてる」 南犬飼中2年 寺内 優衣
 「税金で力を合わせて彩る未来」 南犬飼中2年 藤本 のぞみ



【中学生の部】最優秀賞 壬生中2年 大山 湧生



【小学生の部】最優秀賞 壬生小6年 高山 翔吾



稲葉小3年
なかむら あらた
中村 新



工作「ふわふわカメさん」

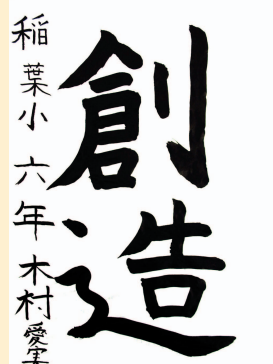


表紙の写真

11月8日に城址公園ホールで壬生町合併60周年記念式典が行われました。写真はその後に行われた、南犬飼中学校吹奏楽部・みぶ吹奏楽団・壬生少年少女合唱団合同による町民の歌の合唱・演奏の様子です



12月の納税等	● 固定資産税	● 国民健康保険税	● 介護保険料	● 後期高齢者医療保険料
	(3期)	(6期)	(6期)	(6期)
納期限	12月25日	12月25日	12月25日	12月25日



稲葉小6年 木村 愛実

習字



稲葉小6年
きむら まなみ
木村 愛実

【まちのうごき】●総人口 39,846人(▲11) 男19,770人(▲6) 女20,076人(▲5) ●総世帯 15,410(16) ()内は前月比 平成27年10月末現在

広報みぶ 11月号

No.678
平成27年11月23日発行

発行人／壬生町役場 〒321-0292 栃木県下都賀郡壬生町通町12番22号 編集／総務部総合政策課情報広報係
電話0282-81-1814 FAX0282-82-8262 ホームページhttp://www.town.mibu.tochigi.jp

環境保護のため再生紙を使用しています。